

〈 セミナーのご案内 〉

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回					
覧					

高等教育活性化シリーズ 391 (通算 722 回)

2019 年 7 月 9 日 (火)

ダイバーシティ&インクルージョンの実現へ ―

セクシュアル・マイノリティ学生をめぐる困難と支援策Ⅲ

高等教育活性化シリーズ 396 (通算 727 回)

2019 年 7 月 24 日 (水)

国際水準に遠い法令を超えて ―

キャンパス・ハラスメント対策の最新動向と実際Ⅵ

ダイバーシティ&インクルージョンの実現へ ―

セクシュアル・マイノリティ学生をめぐる困難と支援策Ⅲ

～ 多様な性の共生／学生の対応・支援／就労の実際／専門外でもできること ～

- ※ L G B T+の基本と共生／お茶の水大でのトランス女性の受入れ／心理的ケアの実際
- ※ [筑波大] 相談窓口からの学生の状況／ガイドライン策定の経緯と効果／対応・支援事例
- ※ L G B Tの就活調査にみる困難／ReBit の取組み／行政・企業・大学の取組み事例
- ※ [A P U] 多様な学生・教職員への支援／ワーキング・グループ調査結果／今後の取組み

● 講 師 陣 ●

石丸 径一郎 氏 / (国) お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系 准教授
河野 禎之 氏 / (国) 筑波大学 人間系 障害科学域

ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター 助教

薬師 実芳 氏 / 認定 NPO 法人 ReBit (りびと) 代表理事

乾 さや子 氏 / 立命館アジア太平洋大学 スチューデント・オフィス 課長補佐
LGBT+リエゾン・オフィサー

2019 年 7 月 9 日 (火) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

国際水準に遠い法令を超えて ―

キャンパス・ハラスメント対策の最新動向と実際Ⅵ

～ 法改正への対応／事案と調査・対策／組織・体制整備／相談員の役割と実際 ～

- ※ 2020 年ハラスメント規制法の要点／最近の事例・判例／大学としての対応と制度整備
- ※ [中央大] 組織・体制の実際／防止啓発への具体的な取組み／実態調査／相談対応の流れ
- ※ [東経大] 相談室の独立性と雇用形態／相談室・委員会の役割／学内での SV 機能と連携

● 講 師 陣 ●

戸田 綾美 氏 / 東京神谷町総合法律事務所 弁護士

三輪 多紀 氏 / 中央大学 ハラスメント防止啓発支援室 室長

宮本 恵 氏 / 東京経済大学 人権委員会 人権コーディネーター

2019 年 7 月 24 日 (水) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)



[参加要領]

日時： ■高等教育活性化シリーズ 391 セクシュアル・マイノリティ学生をめぐる困難と支援策Ⅲ
2019年7月9日(火) 10:00~16:40

会場：日本教育会館 会議室(東京・神保町)千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL03-3230-2833
(東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」、A1出口より徒歩3分)

日時： ■高等教育活性化シリーズ 396 キャンパス・ハラスメント対策の最新動向と実際Ⅵ
2019年7月24日(水) 10:00~16:40

会場：日本教育会館 会議室(東京・神保町)千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL03-3230-2833
(東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」、A1出口より徒歩3分)

参加費(税・送料込)	ご一名(資料代を含む)	メディア参加(資料及び音声CD)
高等教育活性化シリーズ 391	41,000 円	3 講師分 31,000 円
セクシュアル・マイノリティ学生をめぐる困難と支援策Ⅲ	高等教育同人 21,000 円	高等教育同人 16,000 円
高等教育活性化シリーズ 396	40,000 円	41,000 円
キャンパス・ハラスメント対策の最新動向と実際Ⅵ	高等教育同人 20,000 円	高等教育同人 21,000 円

- ※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声CDを送付します。
- ※ なお、当日参加とともに、音声CDをご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
- ※ 受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

支払方法： 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱UFJ銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 郵便振替 00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会

(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は ⇒ <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

☆ 高等教育計画経営研究所同人については KKJ の HP でご確認願います。

☆ ご案内をパンフからメールにシフトしております。メールアドレスをご登録くださいませ。

お申込み・お問合せ

地域科学研究会
高等教育情報センター

東京都千代田平河町 2-3-10 ライオンズ平河町 101
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993 〒102-0093

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

年 月 日

(□に✓印を入れてください)

- 高等教育活性化シリーズ 391
- セクシュアル・マイノリティ学生をめぐる困難と支援策Ⅲ
- 高等教育活性化シリーズ 396
- キャンパス・ハラスメント対策の最新動向と実際Ⅵ

- 一般
- 当日参加
- 一般
- 当日参加
- 当日払い
- 請求書
- 同人
- メディア参加
- 同人
- メディア参加
- 銀行振込
- 見積書
- 郵便振替
- 領収書

勤務先

(請求書等記載の宛名)

所在地

連絡部課・担当者名

TEL

FAX

メールアドレス

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 } 11:20	<p>□ LGBT+との共生 ～ 大学でできること ～</p> <p style="text-align: right;">(国) お茶の水女子大学 石丸 径一郎</p> <ol style="list-style-type: none"> LGBT+の基本 <ol style="list-style-type: none"> 身体的性別 性自認 性的指向 お茶の水女子大学におけるトランス女性の受け入れ <ol style="list-style-type: none"> 諸外国と国内の女子大学の状況 お茶の水女子大学における経緯 トランス女性受け入れの方法と準備体制 LGBT+と心理的支援 <ol style="list-style-type: none"> LGBT+としてのアイデンティティの持ち方 心理的ケアの実際 より正確な知識と共生を目指す態度 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:30 } 12:50	<p>□ [筑波大] LGBT 等の大学生の困難と支援の現状 ～ 筑波大学における実践をもとに ～</p> <p style="text-align: right;">(国) 筑波大学 河野 禎之</p> <ol style="list-style-type: none"> 学生の状況 <ol style="list-style-type: none"> 相談窓口の概要 事例から見える学生の状況 ガイドラインの策定について <ol style="list-style-type: none"> 策定の経緯とねらい 策定による効果 対応と支援の実例 <ol style="list-style-type: none"> 相談窓口での対応と支援 学内外での対応と支援 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:50 } 15:10	<p>□ LGBT の就活時困難と支援実践について ～ 就活調査およびキャリア支援の実践における報告 ～</p> <p style="text-align: right;">認定 NPO 法人 ReBit (りびっと) 薬師 実芳</p> <ol style="list-style-type: none"> ReBit の取り組み紹介 <ol style="list-style-type: none"> 教育現場での取り組み 就活支援での取り組み LGBT の就活における経験と支援の必要性について <ol style="list-style-type: none"> LGBT の就活経験者への調査報告 就労支援者の LGBT への支援実態についての調査報告 行政・企業・大学らの取り組み事例 <ol style="list-style-type: none"> 行政の取り組み事例 企業の取り組み 大学の取り組み <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:20 } 16:40	<p>□ [APU] 多文化学生と性の多様性—必要な人が安心できる制度・環境整備 ～ 基本方針作成の経緯／具体的取組事例／学生の声を聴く ～</p> <p style="text-align: right;">立命館アジア太平洋大学 乾 さや子</p> <ol style="list-style-type: none"> 取り組みの背景とワーキング・グループ調査結果 <ol style="list-style-type: none"> 立命館アジア太平洋大学 (APU) の特徴 本課題に取り組むことになった背景・経緯 学生部におけるワーキング・グループ設立 ワーキング・グループの調査結果 多様な学生・教職員のいる環境で議論した支援策 <ol style="list-style-type: none"> 調査をもとにした一連の支援策 支援策に対する学内での議論・決定の経緯 学生の声を聴く・職員中心の起案 6千名規模の大学、多様性豊かな大学で考える支援策 方針発表後1年の取り組みと今後の課題 <ol style="list-style-type: none"> 方針発表後1年の取り組み 今後の取り組みと課題 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>

時間	講 義 項 目
<p>10:00 }</p> <p>12:30</p>	<p>□ 法改正への対応とキャンパス・ハラスメントの事例と対策 ～ 2020年ハラスメント規制法を踏まえて～ 東京神谷町綜合法律事務所 戸田 綾美</p> <p>1. 大学での多様なハラスメント (1) セクシュアル・ハラスメント (2) パワー・ハラスメント (3) アカデミック・ハラスメント</p> <p>2. 2020年ハラスメント規制法について (1) 多発するハラスメントと法規制の必要性 (2) パワー・ハラスメント規制法 (3) セクシュアル・ハラスメント規制法 (4) マタニティ・ハラスメント規制法</p> <p>3. ハラスメントの法的責任と事例・判例</p> <p>4. ハラスメントへの対応 (1) 規制法に対応した制度の整備 (2) ハラスメントの防止措置 (3) 事後の適切な対処 〈質疑応答〉</p>
<p>13:30 }</p> <p>15:00</p>	<p>□ [中央大学] 大学におけるハラスメント防止啓発活動の実際 ～ 組織・体制と取り組み事例について～ 中央大学 三輪 多紀</p> <p>1. 中央大学における組織・体制 (1) 防止啓発委員会・防止啓発運営委員会 (2) 常務委員会 (3) 防止啓発支援室</p> <p>2. 防止啓発に関する具体的な取り組み (1) ハラスメント防止啓発ガイドライン (2) 各構成員向けの取り組み事例 (3) ハラスメント実態調査 (4) ハラスメント防止啓発キャンペーン</p> <p>3. 相談対応の流れ (1) 相談窓口・相談件数 (2) 対応の流れ (3) 相談機能と事案解決機能の分離 (4) 「措置勧告」における弁明の機会 〈質疑応答〉</p>
<p>15:10 }</p> <p>16:40</p>	<p>□ [東経大] ハラスメント相談の実際と連携 ―学内コーディネーター・対応― ～ 各部署の連携におけるコーディネーターの役割と被害者支援～ 東京経済大学 宮本 恵</p> <p>1. 学内体制 (1) 相談室の独立性と雇用形態</p> <p>2. 相談室と委員会の役割 (1) 相談室の役割 (2) 委員会との役割分担</p> <p>3. コーディネーターとの連携における被害者支援 (1) 学内でのSV機能 (2) 被害者に継続的に寄り添う支援のあり方 〈質疑応答〉</p>